

新年度を迎え、 地域とともに進む一歩

皆様、こんにちは。4月を迎え、新しい年度が始まりました。日中は過ごしやすく感じる日も増え、街の景色にも少しずつ季節の変化が見られる頃となりました。生活環境が変わる方も多い時期ですので、体調には十分お気を付けください。

4月は入学や就職、異動など、新たな環境での生活が始まる節目の時期です。慣れない通勤や通学、新しい人間関係など、最初は戸惑うこともありますが、少しずつ日常のリズムが整っていくことで、安心感も生まれてくるものと思います。

今年も4月初旬に、県北地区の新学期1年生へランドセルカバーをお届けいたしました。通学に慣れていない時期は、道路の渡り方や周囲の状況への注意がまだ十分でないこともあり

ます。地域の皆様におかれましても、交差点付近では速度を控えるなど、思いやりある運転を心がけていただくことで、子どもたちの安全につながるものと思います。

また、先日まで開催されていた「延岡花物語」では、五ヶ瀬川周辺に多くの方が訪れていました。散策される方や写真を撮られる方の姿を見ると、地域の魅力が改めて感じられます。こうした行事が継続されている背景には、会場整備や環境維持に関わる多くの方々の支えがあり、地域の積み重ねの大切さを感じます。

私たちも日々の事業活動に加え、道路沿いの花壇の手入れや清掃、身近な場所の草刈りなど、できる範囲で環境を整える取り組みを続けています。通行しやすくなった歩道や、きれいに整えられた場所を見ると、日常の

過ごしやすさにもつながっていることを実感します。

社会の変化が続く中ではありますが、設備の見直しや業務の進め方の改善など、小さな工夫を重ねることで、より利用しやすい環境づくりにも取り組んでいきたいと考えています。大きな変革だけでなく、日々の見直しを積み重ねることが、結果として地域にとつての利便性向上にもつながるのではないのでしょうか。

新しい環境が始まるこの時期は、慌ただしさの中にも新しい出会いが生まれる季節です。それぞれの生活の中で無理のない歩調を大切にしながら、日々を重ねていくことが地域の安心感にもつながっていくように思います。私たちも身近なところから取り組みを続けてまいります。



（株）西の丸
代表取締役社長

西谷 淳